

第33回特別展

北方から未来へ  
North to the Future

日本人が出会ったアラスカ  
*History of Japanese Contact with Alaska*

漂流、ゴールドラッシュ、新天地、戦争、現地調査

日本人とアラスカ先住民のさまざまな出会いの歴史を、江戸時代から現代まで紹介します。

2018. 7. 14 (土) - 10. 8 (月・祝)※

9:00 ~ 17:00 [10月は9:30-16:30]

※10.1(月)は休館

観覧料 ( )内は10名以上の団体料金

特別展	一般 450(300)円	65歳以上 300円	高大生 200(160)円	小中学生	無料
特別展+常設展	一般 800(740)円	65歳以上 300円	高大生 320円	小中学生	無料

主催：北海道立北方民族博物館 〒093-0042 北海道網走市宇潮見309-1（天都山・道立オホーツク公園内）  
Tel. 0152-45-3888 / Fax. 0152-45-3889 / HP: <http://hoppohm.org>

協力：NPO 法人和田重次郎顕彰会、国立民族学博物館、フランク安田友の会、  
井上敏昭氏、岡田淳子氏、久郷洋子氏、近藤社秋氏、中垣哲也氏、平澤 悠氏、和田利百氏

◆指定管理者：一般財団法人北方文化振興協会

◆施設設置者：北海道教育委員会（連絡先：北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表電話 011-231-4111）

撮影：中垣 哲也

# 北方から未来へ North to the Future 日本人が出会ったアラスカ

アラスカはエスキモーやアリユート、北方アサバスカン、北西海岸先住民といった先住民が長年にわたって生活を営んできた土地です。この広大な美しい土地に、これまで多くの日本人が魅了されてきました。アラスカに惹きつけられた日本人とアラスカ先住民はこれまでどのような関係を結んできたのでしょうか？

本展ではアラスカ先住民と日本人の「出会い」の歴史を江戸時代までさかのぼり、現代までの足跡をたどります。

皮製袋

アリユート  
アラスカ/アッツ島  
昭和6(1931)年/収集:近藤信興  
所蔵:国立民族学博物館

アリユート語調査関連資料

アリユート  
小樽  
昭和17-20(1942-1945)年頃  
所蔵:当館  
※言語学者の服部健が小樽で調査した際の写真やノート

第二次大戦中、アリューシャン列島のアッツ島を占領した日本軍は、この島に暮らすアリユートたちを小樽に連行し、終戦まで抑留します。アリユートの苦難の道程を、戦前、戦中資料よりたどります。

フランク安田メモリアルポトラッチ記念品  
北方アサバスカン/グィッチン  
アラスカ/ビーバー  
平成20(2008)年  
収集:フランク安田友の会  
所蔵:フランク安田友の会

ビーバー毛皮製帽子  
北方アサバスカン/  
アップークスコクィム  
アラスカ/ニコライ  
平成27(2015)年/収集:近藤社秋  
製作:Oline Petruska  
所蔵:当館

現在、アラスカに通う研究者や市民たちは、アラスカ先住民とどのような関係を結んでいるのでしょうか？近年収集された資料から紹介します。

角製彫刻  
トリンギット  
アラスカ  
明治30(1897)年頃  
収集:阿部敬介  
所蔵:国立民族学博物館

皮製靴「宝石足袋」

エスキモー  
アラスカ  
明治30(1897)年頃/収集:和田重次郎  
所蔵:和田利百氏

明治時代には様々な日本人が、一攫千金を夢見て、あるいは大志を抱いてアラスカに渡ります。本展では彼らが持ち帰った、国内最古級のアラスカ先住民資料を一挙に紹介します。

クジラヒゲ製壁掛け「マウント・オカ」  
エスキモー  
アラスカ/アナクトブック・パス  
昭和35(1960)年/収集:岡正雄  
所蔵:当館

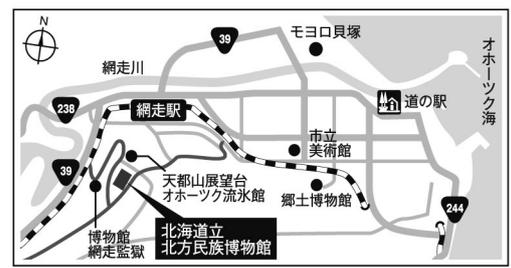
仮面  
エスキモー  
アラスカ/ヌニバック島/メコリヤック  
昭和49(1974)年/収集:岡田淳子  
所蔵:当館

戦後に入り、日本人による本格的な現地調査が始まります。1960年に明治大学が行った学術調査資料を中心に日本のアラスカ研究のパイオニアたちの軌跡を追います。

アラスカ先住民の資料が一同に集結!!資料一つ一つに込められたドラマをお楽しみください。ご来館お待ちしております。

## 関連事業

- 7/14(土)10:00-10:30 上映会:オーロラ上映&トークライブ (短縮版)
- 13:30-15:00 上映会:オーロラ上映&トークライブ (フルバージョン)  
/講師:中垣哲也(オーロラメッセージャー)
- 7/15(日)10:00-11:00 解説会:特別展展示解説会  
/講師:野口泰弥(当館学芸員)
- 7/21(土)10:00-11:30 講座:北方アサバスカンの狩猟と名管  
/講師:近藤社秋(北海道大学アイヌ・先住民研究センター/助教)  
野口泰弥(当館学芸員)
- 9/22(土)13:30-15:00 講演会:最後の開拓地アラスカ-30年の変化を見つめる  
/講師:岡田淳子(当館前館長)
- 9/29(土)13:30-15:00 講座:アラスカ先住民イヌビットの村々  
/講師:是垣まくら(造形作家)
- 9/30(日)9:30-16:30 講習会:北西海岸先住民の技:チルクット織りのペンダント  
/講師:是垣まくら(造形作家)



**北海道立北方民族博物館**  
Hokkaido Museum of Northern Peoples  
北海道立北方民族博物館(指定管理者:一般財団法人北方文化振興協会)  
〒093-0042 北海道網走市字潮見 309-1 道立オホーツク公園内  
TEL.0152-45-3888 / Fax:0152-45-3889 / HP: http://hoppohm.org/